

事業報告書

社会福祉法人くすの樹会

法人本部 事業報告書

平成 28 年度 社会福祉法人くすの樹会法人本部 事業報告書（案）

理 念

私たちは、社会に資する者として、常に考え続け、行動し続ける努力をします。

基本方針

私たちは、私たちが営む施設が社会資源のひとつとして地域に開かれ、地域に暮らす人に愛され、自ら育ち、また育てられることを目指します。

実施事業

保育所の経営

一時預かり事業の経営

平成 28 年度事業計画の達成状況

① 社会福祉法人制度改革に伴う組織改編に伴う組織体制の円滑な移行

平成 28 年 12 月 27 日に定款変更認可申請を福岡県に提出し、平成 29 年 2 月 14 日付で定款変更の認可を受けた。同 3 月 22 日の役員会にて新評議員、および評議員選任・解任委員の候補者を理事会にて選出した。先に選出された評議員選任・解任委員を招集し、平成 29 年 3 月 28 日付の評議員選任・解任委員会によって、新評議員を選出した。
全体的に計画通りの進捗となった。

② 行政区の違いに左右されることなく社会福祉法人としてその地域のニーズに合ったサービスを展開するための、経営基盤の強化

1. 人材の確保・育成

I. 法人の基本方針を所属・職種に係らず全ての職員への浸透を目指す。

今年度は試験的な試みとして、まずは各施設における統括管理職であり、かつ日ごろから職員と密接に係る施設長にその計画、実行と判断を委ねた。

結果、個々の施設の事業計画に盛り込まれ、研修等の実施は行われたが、その頻度や、職員ごとの理解度の把握したうえで必要なフォローについて、施設長個人の感触に頼ることが大きく、既に生じている施設間、職員間の理念理解の温度差については法人全体でその方針と方法が定められなかったため、課題として残った。

原因として、第一に、本課題に対する施設長自身の目的の緊急性、重要性の

とらえ方が異なり、実施する研修内容や頻度、また面接時の個別の確認やフォローの有無に施設によって偏りが出た点が挙げられる。また、この項目に関する具体的かつ段階的な目標がなく、個別の理解度の把握と評価方法も未確立で、法人全体で結果に対する行動の統一性を持てなかった。

次年度以降の展望として、法人全体での具体的な共通目標の設定し、具体的な達成過程等を明確にし、達成度別の研修の設定が必要である。同時に、個別の理解度の把握が重要であるが、評価する時点で基準とするものが未策定の現在において理解度の数的評価が難しいため、評価点やスケールの整備も必要であり、後述の評価制度とキャリアパスの構築の優先順位の高い一部とみなすことができる。

今年度の取り組みをもって、課題の全体像とある程度のボリュームが把握できた。次年度以降も継続して取り組むが、課題の達成までには時間を要するため、この課題全体は後述の考課制度とキャリアパス構築と統合して中期計画に移行し、中期計画に沿って事業計画に盛り込んで行くことが望ましいと考えられる。

Ⅱ. 法人共通のスケールで育成、評価を行える様な考課制度およびキャリアパスの構築

統括施設長を事業責任者として、労務士との会議を11回行った。

結果、新考課制度に盛り込む大まかな内容の把握には至ったが、具体的な成果物としては本年度、単年度計画として年内に完成しなかったため、中期計画に移行し引き続き進める。

次年度以降に中堅職員に対する助成金の交付について、現時点では未確定ではあるが、平成29年度から交付が開始する可能性があり、辞令等での正式な職務の任命も義務づけられるとの情報があるため、キャリアパス構築の際は、これも新たに加味する必要がある。

2. 経営状態の綿密な把握

各月の園児数、職員数等については、これまで施設ごとに管理していた委託費の請求書のデータを、既に現場間では様式や情報交換で実用化されていたITツールを利用して共有することにより、本部での把握の為に新たな報告様式を設ける等の事務の増加を伴わず実施した。会計処理については本部にて一括して行っているため、従来通りの業務を行った。

今後は把握した経営状態を職員と共有し、前述のキャリアパスと絡めて、法人の経営に対しても職員の意識付けを行うとともに、職員が何らかの形で具体的に参画できる様、情報の有益な利用を考慮したい。

③ 人事労務管理・財務管理・経理資産管理・法人施設運営管理に係る業務分析と職位における責任の範囲の明確化

本課題についても、別課題と同様、職員のキャリアパスと密接にかかわることから、総合的に取り組んでいるが、上記と同様に具体的な成果物に至らなかった。

現時点で、同じ役職者でも業務達成のレベルに差があるため、例えば施設長について、物理的な実務処理能力の不足する部分に対して他下位職員や本部事務局等で分担して行っているが、業務処理能力による実務の振り分けのみで、特に上位職者の評価、研修体制とキャリアパス等のスケールを持たないため、評価を行いにくい現状がある。職務の範囲に明確な枠や達成目標を設定する必要があり、この課題についても、キャリアパス制度の確立に統合し、中期計画を策定し、継続して遂行する。

④ (仮称) 銀杏保育園戸塚分園の施設整備について

1. 施設整備の進捗について

当初の予定通り、平成29年4月1日開園として現時点で施設整備、および人材確保については規定を満たして準備は完了し、予定通りの開園となった。今後は補助金、借入金に係る事務処理および支払等に関する手続きを継続して行う。

2. 利用希望者数について

開園当初の定員数については、当初見込んだとおり、4・5歳児の入所希望が少ない結果となった（具体的な人数については後述）。一方で、4・5歳児の空きスペースを利用した年度限定型保育事業の実施については、当初計画中に実施の予定はなかったが、戸塚区から強い要請を受けたため、これを実施するに至った。（この事業については定款の変更を要しない旨、戸塚区を通して横浜市に確認済みである。）

そのため、平成29年度当初利用定員は1歳7名、2歳7名、3歳10名、4歳3名、5歳3名の計30名とし、年度限定型の定員として、1歳2名、2歳3名の枠を設けた。平成29年3月31日時点での申込み数については、1・2・3歳児については定員の上限に達し、4歳は2名、5歳は1名、計28名の入所予定である。年度限定型保育については、2歳児の申込みは0名、1歳の申込数は7名あり、横浜市の保育所入所の基準に従って選考し、1歳児2名の入所を受理した。開園前から利用希望者から問い合わせのあった分園における0歳児保育については、横浜市の指導に従って定員50名以下であるため実施しない（原則、実施できない）。

3. 事業収支について

施設整備事業の収支については別紙を参照。

4. その他

（仮称）銀杏保育園戸塚分園の正式名称を、理事会の承認を経て銀杏保育園胡桃館とした。

法人本部事務局

現在職員は2名在籍しており、1名が財務調査分析、1名が全会計区分の現行の伝票起票を含む以降の会計・財務処理、出納処理、給与処理、および労務事務実務、定款変更等の実務処理、新規施設整備実務、常駐する施設の運営事務を担当し、前年度と同様の体制にて業務を行った。

本年は、新制度対応や新施設整備の具体的な事務処理が多く、例年と比べて業務量が大幅に増加していたが、保育所は事務職員が必置でなく、人件費の加配も少なく、また事務職員の業務における専門的な教育を施設は行えず、本部には職員教育を行う余裕がなかったため、実際の実務負担が例年より大きくなった。

背景として、1法人1施設であった時代には、事務職員と施設長等の上位職者がその場で業務を分担して行っており、経営管理能力を有する職員の具体的な育成過程が存在していなかったこと、また施設の増加に伴い、行政の施設長の選考基準が保育士としての経験年数を重視していることから、現在の施設長は保育士として採用されて現場に長く勤めていたものが任命される傾向にあることが挙げられる。しかし、現場の長として、保育に対する深い造形や経験があることは必須であるが、これらの職員は「保育士」という専門職として教育を受けてきており、その育成過程で経営実務に携わることがなく、別の専門知識が必要となる経営実務に対する十分な教育を受けていなかった。現職の施設長はその職位に就いてから事務業務を一から学ぶこととなったため、年数が立てばある程度の実務を行う能力を身に着けるが、新たな知識の習得や実務処理に時間を要するため、現場の指導との完全な両立が難しく、負担も大きいものとなっており、結果、法人本部に会計等の管理については完全に依存する形となっている。

今後の課題としては、現職の施設長を支えつつ、同時進行で将来的にはこれらの職務の両立行える人材の育成を現時点から行うことが必要である。また、事務実務の負担もこれ以上は現行の本部体制で支えきれないため、現状を改善するために別途、事務の専門職として、施設事務員を施設で雇用し、まずは本部事務局の元で、専門的な教育を行うことが急務である。

あじさい保育園 事業報告書

平成28年度 あじさい保育園事業報告書（案）

1、方針

法人の理念を基に「ひとりひとりを大切にした保育」を全職員で取り組んできている。常勤職員の退職が年々目立ち、職員の配置には常勤職員の配置が充足できない部分を短時間勤務職員を配置することで基準を満たしていている。その短時間職員の力量が高く、常勤職員に勝るパワーでやっていき、園全体をカバーし今年度は乗り切っていた。若い職員も少しずつではあるが育ってきている。

第三者評価を受けるにあたり、クラスチーフを中心に話し合いを進め、問題点などを出し合い、各専門の担当者がそれぞれの力を発揮してくれた。受審したことで自分たちの保育の気づきや改善点を把握することが出来たので良かった。次回受審に向けて改善がある部分については、今後の課題として進めていこうと思う。

2、実施事業

- | | |
|----------|---|
| ① 事業年度期間 | 平成28年4月1日から、平成29年3月31日 |
| ② 入所児童数 | 平成28年4月1日現在148名入所から
平成29年3月31日現在164名。
年間延べ人数（別紙参照） |
| ③ 開所時間 | 午前7時から午後7時まで実施 |
| ④ 保育時間 | 午前9時から午後5時30分 |
| ⑤ 保育事業 | 一時預り事業（自主事業）
延長保育（利用者が減り、30分の補助事業）
休日保育（利用者が増加）
世代間交流事業・交流地域（別紙参照） |

2. 職員体制

今年度は鯉田保育園との中堅保育士との異動、産休・育児休暇中の職員が3名、新規職員は保育士、栄養士の新卒者をそれぞれ1名ずつ採用した状況でスタートした。常勤の職員の傷病休暇や短時間職員の年度途中の退職が出てきた為、職員の配置換えをおこない保育が安定できる様にしていた。年度途中から徐々に職員の雇用が増え、年度末には3名の常勤職員、3名の短時間勤務職員、1名の保育補助職員を雇用することができた。

10月・12月と育児休暇明けで復帰する職員や傷病休暇での職員の復帰が重なり配置が充足し安定した保育が展開できるようになった。

新しい職員が増加することで各クラスのチーフは、中途採用の職員に育児マニュアルを説明しながら実践していかなければならない。特に若手チーフには良い勉強になり、指導する上での苦労もたくさん経験させることとなった。少しずつではあるが若い職員が育ちつつある、また中途採用の職員の中には、担当制保育に対する理解が早く、即戦力

になりつつあるので、じっくりその職員の教育に今後力を入れたい。

3. 保育内容

3歳未満児の担当制保育は育児マニュアルの改訂後、スムーズに行えるはずであったが、担当制の理解が十分に深まっていないことと、職員の連携に時間がかかることが引き続きの課題となった。

ベビーマッサージを取り入れ、子どもたちに少しずつおろしていった。各クラスのチーフに先立って覚えてもらい、各職員に指導するようにしていった。ほぼ職員が覚えていったが、中途の職員に指導するところまでは出来なかったが、保護者には保育参観の時などに指導ができるようになっていった。

異年齢児クラスでは、年度途中で担任が傷病で休みがちになり、何度途中で担当の交代を行った。担任となった職員の努力と経験から急速にクラスが安定していった。今年度も、育児担当制から引き続き担当していた職員を配置していたが、苦戦していた現状が見られた。各年齢の課業の中で絵本の読み聞かせや貸出し、わらべ歌、体操教室、4歳児の和太鼓、5歳児の剣舞など色々取り組んでいる。それぞれ学んでいる姿を下のクラスの子どもたちが憧れ、次は自分ができるのだと思って観ているので、いざ自分たちがやることになると、理解が早く楽しんでやっている姿があった。少しずつではあるが確実に成果が上がっていると思う。

体力の向上に向けては、全年齢とも外に出ることが少なかった。特に5歳児クラスは年長組の久住登山を踏まえ、年中組と体力作りを兼ねて散歩に出かけていたが、もっと出ていく様にしたいと思う。

食育については、クッキング保育は各クラス、調理の職員とともに取り組んでいくこととなってはいるが、年間を通してのクッキングが少なかったのが残念だった。

栽培保育については、畑の整備が思うように進まず、今後やらなければならないと思う。

4. その他の重要項目

- ・第三者評価については受審することができ、保育の振り返りができた。
 - ・幼保連携型認定子ども園になるための準備までには至らなかった。
 - ・常勤職員の雇用が進み、次年度から全常勤の職員が年変形の週休2日（実働8時間）になることができた。
 - ・短時間勤務職員の雇用も増え、家庭の事情で就労時間の増減はあるが、時間帯を考えて働こうとする職員が増えてきた。
- また子連れ出勤の職員が増えてきて、園内の雰囲気明るくなり活気ができてきたように思える。

あじさい保育園 平成28年度 年間行事執行表

4月	1 (水) 12 (金) 14 (木) 23 (土)	入園式 園児歯科健診 園児内科健診 クラス懇談会
5月	14 (日)	親子遠足(筑豊緑地)
6月	13 (月) 27 (月) 28 (火)	運動会(伊岐須小学校) 梅ちぎり(ぶどうグループ) 芋苗植え(さくらんぼ・ぶどうグループ) プール開き
7月	2 (土) 8 (木)～9 (土)	つどいの広場誕生祭り参加(ぶどうグループ) お泊まり保育(鯉田つどいの広場)ぶどうグループ
8月	4 (木)～5 (金) 5 (金) 18 (木) 19 (金) 20 (土) 23 (火) 23 (火)～24 (木) 23 (火)～24 (金)	二瀬中学校職場体験学習 園外保育(絵本ミュージアム)ぶどうグループスイミー組 園外保育(絵本ミュージアム)ぶどうグループエルマー組 園外保育(絵本ミュージアム)ぶどうグループカミイ組 タベの集い 保健師巡回相談(1回目) 教職員職場体験(筑豊教育事務所) 飯塚第一中学校職場体験学習
9月	16 (金) 24 (土)	いずみ苑敬老訪問 サポートネット誕生祭り参加(ぶどうグループ)
10月	1 (土) 13 (木) 16 (日) 19 (水)～21 (金) 21 (金) 14 (水)～16 (金) 31 (月)	赤い羽根共同募金(ぶどうグループ) 園児内科健診 二瀬地区敬老会参加(ぶどうグループ) 久住登山(ぶどうグループスイミー組) 幼年消防祭り(ばななグループ) 久住登山(ぶどうグループカミイ組) かぼちゃまつり(たてわりグループ)
11月	1 (火)～30 (水) 2 (水)～4 (金) 7 (月) 9 (水) 15 (火) 22 (火) 24 (木)	保育参加 久住登山(ぶどうグループエルマー組) 飯塚つどいの広場(消防体験)(ぶどうグループ) 園児歯科健診 七五三参拝 お芋掘り(さくらんぼ組・りんごグループ) お芋掘り(吉北)ばなな・ぶどうグループ
12月	20 (火) 17 (土) 27 (火) 22 (金)	焼き芋パーティー おもちつき 保健師巡回相談(2回目) お楽しみ会
2月	3 (金) 18 (土)	豆まき 生活発表会(コスモスコモン中ホール)
3月	11 (土) 13 (月) 23 (木) 25 (土)	剣舞発表会(ぶどうグループ) 観劇会 お別れ会 卒園式

*避難訓練(防災訓練)・・・毎月

*誕生会・・・毎月

*音楽リズム・・・月曜日(年間36回) いちご・すもも・れもん・さくらんぼ組参加

*スイミング・・・ばなな組6回 ぶどう組6回

*読み聞かせ・・・年間6回 全クラス

*わらべうた・・・年間6回 いちご・すもも・れもん・さくらんぼ組・たてわり

*絵本の貸し出し

*経費老人ホーム訪問 年間 1回

*デイサービスいずみ苑訪問 年間11回

*いずみのもり訪問 年間3回

平成 28 年度研修報告書

あじさい保育園 (H28.4.1-H29.3.31)

日付	園内研修				食育研修				県内				県外			
	研修名	参加人数 (人)	支出額(円)		研修名	参加人数 (人)	支出額(円)		研修名	参加人数 (人)	支出額(円)		研修名	参加人数 (人)	支出額(円)	
			講師料				参加費	旅費			参加費	旅費			参加費	旅費
4月	育児担当制研修	職員全員	30,000													
	和太鼓	7	27,000													
5月	和太鼓	7	27,000						京畿地区研修会「運動遊び・日常保育に使える遊び」	1		210				
	読み聞かせ	保育士全員	40,000													
	わらべうた	保育士全員	20,000													
	育児担当制研修	保育士全員	60,000													
6月	和太鼓	7	27,000													
7月	和太鼓	7	27,000		平成28年度食中毒予防講習会	1										
	読み聞かせ	保育士全員	40,000													
	わらべうた	保育士全員	20,000													
8月	和太鼓	7	27,000													
9月	和太鼓	7	27,000													
	読み聞かせ	保育士全員	40,000													
	わらべうた	保育士全員	20,000													
	育児担当制研修	保育士全員	60,000						都府県放研究委員会	1						
10月	和太鼓	7	27,000													
11月	和太鼓	7	27,000													
	読み聞かせ	保育士全員	40,000													
	わらべうた	保育士全員	20,000						児童虐待防止講演会	1						
12月	和太鼓	7	27,000										子育てセミナー実践交流セミナー	1	3,000	17,697
1月	和太鼓	7	27,000													
	読み聞かせ	保育士全員	40,000													
	わらべうた	保育士全員	20,000													
	育児担当制研修	保育士全員	60,000													
2月	和太鼓	7	27,000						京畿地方保育士会研修「保育の質について」	1		464				
3月	和太鼓	7	27,000													
	読み聞かせ	保育士全員	40,000													
	わらべうた	保育士全員	20,000													
小計			894,000				0	0			0	674			3,000	17,697
合計																

915,371

(平成28年度)

一時保育利用状況表 (市内)

あじさい保育園 (人)

年.月	飯塚市(1日)	飯塚市(半日)	小計
H28. 4	0	0	0
5	0	0	0
6	4	8	12
7	0	0	0
8	0	0	0
9	0	0	0
10	6	2	8
11	0	0	0
12	3	0	3
H29. 1	6	4	10
2	15	1	16
3	10	16	26
合計	44	31	75

(平成28年度)

一時保育利用状況表 (市外)

あじさい保育園

(人)

年.月	飯塚市(1日)	飯塚市(半日)	小計
H28. 4	0	0	0
5	0	0	0
6	0	0	0
7	0	0	0
8	0	0	0
9	0	0	0
10	4	0	4
11	2	0	2
12	0	0	0
H29. 1	0	0	0
2	8	0	8
3	17	9	26
合計	31	9	40

(平成28年度)

延長保育利用状況表

あじさい保育園

時間 月	6:01~ 6:15	6:16~ 6:30	6:31~ 7:00	7:01~
4月	191	122	59	3
5月	194	121	57	0
6月	182	132	68	2
7月	195	130	49	0
8月	164	115	51	1
9月	182	120	69	2
10月	163	112	45	5
11月	162	96	47	1
12月	174	129	53	2
1月	166	111	40	0
2月	186	118	36	1
3月	223	153	57	3
H28年度合計	2,182	1,459	631	20

(平成28年度)

(市内)

休日保育利用状況表

あじさい保育園

年.月	市内						合計
	1日			半日			
	園児	園児外	計	園児	園児外	計	
H28. 4	7	4	11	0	0	0	11
5	15	12	27	0	0	0	27
6	5	4	9	0	0	0	9
7	8	8	16	0	0	0	16
8	5	11	16	0	0	0	16
9	14	5	19	0	0	0	19
10	9	5	14	0	0	0	14
11	13	8	21	0	0	0	21
12	9	6	15	0	0	0	15
H29. 1	11	6	17	0	0	0	17
2	13	9	22	0	0	0	22
3	11	6	17	0	2	2	19
合計	120	84	204	0	2	2	206

(平成28年度)

(市外)

休日保育利用状況表

あじさい保育園

年.月	1日	半日	合計
H28. 4	3	0	3
5	0	0	0
6	1	1	2
7	1	0	1
8	0	0	0
9	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	0
H29. 1	0	0	0
2	0	0	0
3	0	0	0
合計	5	1	6

平成28年度 各月年齢別入所児童数 あじさい保育園

() 広域
全人数

年令 日付	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
平成28年4月1日	8	22	27	33	28	30	148
平成28年5月1日	10	22	27	33	29	30	151
平成28年6月1日	11	22	27	33	29	30	152
平成28年7月1日	11	25	28	32	29	30	155
平成28年8月1日	11	26	28	32	29	30	156
平成28年9月1日	11	27	28	32	29	30	157
平成28年10月1日	11	27	28	32	28	30	156
平成28年11月1日	13	(1) 28	29	32	28	30	(1) 160
平成28年12月1日	16	(1) 28	30	32	28	30	(1) 164
平成29年1月1日	17	(1) 27	29	32	28	30	(1) 163
平成29年2月1日	19	(1) 27	29	32	28	30	(1) 165
平成29年3月1日	19	(1) 27	28	32	28	30	(1) 164

H28年度 合計	0	5	0	0	0	0	5
	157	308	338	387	341	360	1,891

鯰田保育園 事業報告書

平成28年度 鯉田保育園事業報告（案）

1. 方針

くすの樹会の基本方針に基づき、一人ひとりを大切にした保育を念頭に置き、育児担当制に取り組んでいき、保育制度が変わっていても、子どもにとっての最善の利益を優先しながらの保育をする事ができた。

世代間交流は、参加してくれているおじいちゃん、おばあちゃんが年々高齢となり長時間子ども用の椅子には座れない事や、園内での場所を用途毎に移動する事も困難になっているので、場所を2階の遊戯室に固定したり、芋掘りを足腰に負担をかけないように花植えに変えるなどしながら、無理なく参加していただけるようにしていった。

研修については、市内の保育士会の研修や近隣の研修のみの参加になり、研修計画に基づく職員の資質向上にはいたらなかったが、職員全員が同じ方向性を持ち進められるように、育児マニュアルの見直しをしながら、理解や実践する事ができた。

また、短期計画では、第三者評価を受審の取り組みにあたり、職員会議などで項目別に話し合いをもち、一人ひとり意見を出し合い進めていくことができた。今まで、見えていなかったものが見えたり、多くの気づきがあり見直すことが出来たので、一つひとつ整理しながら今後の保育に生かしていく。

幼保連携型認定こども園になる為の準備までには、至らなかった。

2. 実施事業

- | | |
|----------|--|
| ① 事業年度期間 | 平成28年4月1日から平成29年3月31日 |
| ② 入所児童数 | 平成28年4月1日 102名入所から
平成29年3月31日 111名 年間延べ1292名 |
| ③ 開所時間 | 午前7時から午後7時まで実施。 |
| ④ 保育時間 | 午前9時から午後5時30分 |
| ⑤ 保育事業 | <ul style="list-style-type: none">・延長保育：7時以降の利用は少ない。（実績は別紙）・一時預かり事業：自主事業として行う（実績は別紙）・世代間交流事業：自主事業として、年間10回のふれあい交流会を行った。・地域交流：地域のお寺の花祭り、つどいのお祭りやまつり鯉田などに参加した。・休日保育：利用希望がほとんどなく、また、あった場合は、あじさい保育園での利用を勧めたので、利用者無し。 |

3. 職員体制

今年度は、派遣職員の常勤が1名、短時間勤務1名と保育補助1名を雇用する事ができた。人数は揃ってきているが、常勤が5名と少なく、シフトをまわすのに苦戦した。短時間職員が、勤務する時間が曜日と時間が集中している為、人がいる時といない時の人の配置が、とても大変だった。

常勤職員が少なく、0歳児の負担に経験の浅い職員を配置せざるをえなかったが、他の職員との連携で乗り切ることができた。

4. 保育内容

3歳未満児クラスでは、特に1歳児に新入园児が多かったが、常勤職員の力量で担当制保育が充実し、安定した保育が提供できた。

異年齢児保育は、職員の配置を重視した。その結果、課業やテーマ活動の充実した保育が行なうことができた。

鯉田保育園 平成28年度 年間行事執行表

4月	1日(金) 14日(木) 15日(金)	入園式 園児歯科検診 園児内科健診
5月	7日(土) 29日(日)	クラス懇談会・保護者会総会 運動会(園庭)
6月	15日(水) 24日(金)	芋苗植え(園舎裏の畑) こすもすグループ 芋苗植え(鯉田) ひまわり・さくらグループ
7月	1日(金) 2日(土) 15日(金)～16日(土)	プール開き つどいの広場誕生祭り参加(さくらグループ) お泊り保育(鯉田つどいの広場) さくらグループ
8月	8日(月) 18日(木) 25日(木) 26日(金) 27日(土)	園外保育(さくらグループ) そうめん流し スイミングスクール(ひまわりグループ) スイミングスクール(さくらグループ) 夕涼み会
9月	1日(木) 2日(金) 9日(金) 11日(日) 16日(金) 24日(土)	スイミングスクール(ひまわりグループ) スイミングスクール(さくらグループ) スイミングスクール(さくらグループ) 鯉田地区運動会参加(さくらグループ) 梨狩り・園外保育(ひまわり・さくらグループ) 保育参観
10月	7日(金) 12日(水) 14日(金) 21日(金)	園児内科健診 園児歯科検診 秋の遠足・親子バス遠足(さくらグループ) 幼年消防ふれあい祭り(さくらグループ)
11月	1日(火) 2日(水) 7日(月) 11日(金) 30日(水)	椎の木公園花植え参加(さくらグループ) 観劇 つどいの広場防災訓練参加(さくらグループ) 芋掘り(畑) さくらグループ 芋掘り(園舎裏の畑・ふれあい交流会と合同) こすもすグループ
12月	10日(土) 17日(土)	生活発表会(サンシャイン鯉田) 餅つき
2月	3日(金) 4日(土)	豆まき 近畿大学九州短期大学オペレッタ観賞(さくらグループ)
3月	3日(金) 5日(日) 7日(火) 15日(水) 18日(日)	お別れ遠足(鯉田つどいの広場) 鯉田公民館サークル発表会参加(さくらグループ) 茶話会(さくらグループ) 観劇会(ふれあいと合同) 卒園式

*避難訓練(防災訓練)・・・毎月

*誕生会・・・毎月

*クッキング保育・・・(2～5歳児クラス 各クラス年1回ずつ)

*世代間交流(ふれあい交流会)・・・年間9回

*和太鼓教室・・・毎週火曜日(月4回)

*わらべうた・・・年4回

平成28年度 事業報告書

施設名 鯉田保育園

[illegible]

H28年度 延長保育実績表

	延長保育人数	延長保育人数 6時31分以降(おやつ有)	徴収金
4月	139	22	12,400
5月	108	17	12,400
6月	122	17	15,100
7月	105	15	12,500
8月	127	14	14,900
9月	117	14	12,800
10月	115	20	13,900
11月	176	25	18,100
12月	131	11	16,200
1月	119	8	13,800
2月	121	12	14,600
3月	171	25	16,700
年間合計	1551	200	173,400

平成28年度 各月年齢別入所児童数 鯉田保育園

() 広域
全人数

年令 日付	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	全園児数 (広域 含む)	入園者	退園者
平成28年4月1日	3	(1) 14	19	25	22	18	(1) 101	102		
平成28年5月1日	3	(1) 15	19	25	22	18	(1) 102	103	江田凜花(1)	
平成28年6月1日	4	(1) 16	19	26	22	18	(1) 105	106	松岡花(0) 水上愛麗(3) 水上詩零(1)	
平成28年7月1日	5	(1) 17	19	26	22	18	(1) 107	108	山本裕大(0) 上野稜祐(1)	
平成28年8月1日	5	(1) 17	19	26	22	18	(1) 107	108		
平成28年9月1日	7	(1) 17	19	26	22	18	(1) 109	110	野中充輝(0) 平山美閃(0)	
平成28年10月1日	8	(1) 17	19	26	22	18	(1) 110	111	山崎海人(0)	
平成28年11月1日	8	(1) 17	19	26	22	18	(1) 110	111		
平成28年12月1日	8	(1) 17	19	26	22	18	(1) 110	111		
平成29年1月1日	8	(1) 17	19	27	22	18	(1) 111	112	江田風花(3)	
平成29年2月1日	8	(1) 16	19	27	22	18	(1) 110	111		上野稜祐(1)
平成29年3月1日	8	(1) 16	19	27	22	18	(1) 110	111		

H28年度 合計	0	12	0	0	0	0	12
	75	196	228	313	264	216	1,292

銀杏保育園 事業報告書

平成 28 年度 銀杏保育園事業報告書（案）

1. 開園 5 年目を経過し、法人理念、保育理念をもとに、地域に根ざした

保育園経営を目標に事業運営をしてきた。介護老人施設との定期的な交流や、子どもたちから独居老人への葉書き送付等、お話し会講師を通して、つながりが広がっている。

平成 29 年 4 月の分園開園に際して、保育力低下を防ぐために、既卒者の中途採用、および新卒採用者の法人基幹園（あじさい保育園）での保育研修を、可能な限り入職前に実施した。

2. 重点項目

- ① 第三者評価受審を予定したが、分園開園準備と、職員環境が整わず、受審時機を逸してしまった。
- ② 職員会議については、会議日程の確保が難しく、職員の意識統一に課題が残った。
- ③ 園内研修については、定期的な外部講師による現場指導をうけて、基本研修及び

その時の子どもの育ちに対応した保育レベルに応じた指導を受けたが、計画的な保育への意識化には課題が残った。

- ④ 地域との交流については、地域の介護老人施設との交流を継続した。
- ⑤ 分園開園に向けて、職員確保を行った。

保育士を、中途採用正規職員 1 名、新年度採用の新卒正規職員 3 名、転職者 3 名、栄養士正規職員 4 名を確保した。

年度末退職者については、保育士正規職員 1 名、パート職員 3 名、期間満了派遣職員 1 名、パート看護師 1 名、中途退職管理栄養士 1 名である。

3. 実施事業

第二種社会福祉事業	銀杏保育園保育事業
第二種社会福祉事業	一時預かり事業

4. 事業年度

平成 28 年 4 月 1 日から 平成 29 年 3 月 31 日

5. 定員 60 名

6. 職員体制については、次年度、分園に異動する職員のことを勘案して、増員してきたが、増員が裏目に出てきた感がある。保育士数が多くなると、保護者から見た目には、安心材料となるが、実際には、工夫がなくなり、責任の所在が曖昧になるために、人が多いのに保育力が低下するという現象が起こっている。次年度は、職員一人一人の保育力を高め、余力を、保育の質を高めるための力に転換させるような職員教育計画にする必要がある。

7. 中期計画進捗状況

- ① 平成29年3月23日 分園 銀杏保育園胡桃館 引渡し済み
- ② 内部留保計画については、平成29年度中に策定する。
- ③ 主任保育士特別講座については、受講者の辞退により平成30年度に持越す。
- ④ 幼保連携型認定こども園への移行については、横浜市の状況をみて準備をしていく。

8. 長期計画進捗状況

- ① 中堅職員の育成については、本人の意識の在り方に応じて実施し、将来的な管理者としてキャリアを積み上げられる人材と、現場エキスパートとしての人材に分けて、育成方針を立てる。(法人就職後3年を目途に開始。)
- ② 分園開園のために資金留保が確保できない状況であるため、減価償却費分の積み立て確保を目標とする計画を策定する。
- ③ 新たな取り組みとして、法人が取り組もうとしている、ライフレスキュー事業に、神奈川県においても参画できるように情報収集を行い、他法人との連携を取れる準備をする。

以 上

平成28年度 緑杏保育園行事実績表

社会福祉法人くすの樹会 緑杏保育園				行事内容	参加者	行事名	日付
4月	行事名	参加対象	行事内容				
1日	入園式	新入園児・保護者、在園児	入園式及び担任紹介			園外保育	10月
12日	お話し会	在園児	わらべうた、うたあそびなど			若葉会交流(敬老訪問)	7日
14日	高菜漬け	年長児	高菜漬け			お話し会	11日
21日	入園おめでとうバイキング	在園児	バイキング給食			お話し会	12日
23日	保護者懇談会	保護者	保護者、職員との懇談・交流			お話し会	13日
27日	茶道教室	年長児	茶道			お話し会	18日
5月						内科健診	21日
11日	さつま芋苗植え	年長児	さつま芋苗植え ※吉田さん畑			秋の味覚祭	24日
14日	親子遠足	在園児、保護者、祖父母	親子・祖父母との交流			地域子育て交流会	25日
17日	お話し会	在園児	わらべうた、うたあそびなど			東戸塚エリア交流会	27日
18日	内科健診	在園児	電話医による検診			食後の秋バイキング	31日
25日	梅のもぎ取り	年長児	梅もぎ取り、くらき永田保育園交流			ハロウィン	11月
6月						お話し会	8日
9日	歯科検診	在園児	電話医による検診			焼き芋パーティー	10日
11日	運動会	在園児、保護者、地域、祖父母	運動会			七五三踊り	15日
14日	お話し会	在園児	わらべうた、うたあそびなど			茶道教室	16日
15日	茶道教室	年長児	茶道			ひまわり交流会(敬老訪問)	18日
	プール開き	在園児	水遊びの約束、安全祈願			作品展	26日
17日	運動会頑張ったねバイキング	在園児	バイキング			焼き芋パーティー	29日
25日	東戸塚エリア交流会	年長児	他園年長児との交流			歌唱作り	12月
7月						歌唱作り	2日
7日	七夕会	在園児	七夕の由来を知る			観劇「ライオンキング」	8日
7日	流しそうめん	在園児	夏の涼を感じる			お話し会	13日
8日	園外保育	年長児	平塚七塔まつり見学			お話し会	17日
12日	お話し会	在園児	わらべうた、うたあそびなど			もちもちつき	21日
15日	お話し会	年長児	園遊び、園内お泊りなど			クリスマス会	22日
8月	園外保育	年長児	園外保育			若葉会交流(敬老訪問)	1月
19日	夏に負けるな！バイキング	在園児	バイキング			お話し会	6日
25日	和太鼓鑑賞	年長児、卒園児、保護者、地域	和太鼓鑑賞			お話し会	10日
27日	夏祭り	在園児、保護者、祖父母、地域など	和太鼓鑑賞、幼児お店屋さんごっこなど			練習会	11日
9月						茶道教室	18日
2日	引き取り訓練	在園児、地域、保護者	大規模災害を想定した引き取り			中学生職業体験	26日
13日	お話し会	在園児	わらべうた、うたあそびなど			川上小交流会	2日
15日	十五夜お月見会	在園児	お月見会			節分豆まき	3日
16日	敬老の日に向けてはがき投函	在園児	はがき製作、投函			ドッチボール大会	7日
21日	茶道教室	在園児	茶道			茶道教室	8日
27日	体育指導	年長児	体育あそび指導と実践			お話し会	14日
						寒さに負けるなバイキング	16日
						茶道教室	22日
						生活発表会	25日
						園外保育	28日
						園外保育「はるの花見」	3月
						園外保育「はるぐり」	2日
						ひな祭り会	3日
						わたち交流(敬老訪問)	8日
						金井公園チャレンジ	10日
						大規模避難訓練	13日
						お別れ会	24日
						卒園式	14日

[illegible]

平成28年度 一時保育利用実績表

社会福祉法人くすの樹会 銀杏保育園

月	非定型保育	緊急保育	リフレッシュ	月合計	区分
4月	21	13	2	36	B
5月	29	0	2	31	B
6月	44	0	5	49	B
7月	31	0	4	35	B
8月	27	0	6	33	B
9月	24	0	8	32	B
10月	31	4	8	43	B
11月	10	0	2	12	A
12月	35	3	3	41	B
1月	44	2	2	48	B
2月	47	0	2	49	B
3月	53	0	4	57	B
総合計	396	22	48	466	

平成28年度

延長保育利用状況表

銀杏保育園

	7:00~ 7:30	7:31~ 8:00	8:01~ 8:30	16:31~ 17:00	17:01~ 17:30	17:31~ 18:00	18:01~ 18:30	18:31~ 19:00	19:01~ 19:30	19:31~ 20:00	計
4月	32	0	0	4	0	0	0	68	34	0	138
5月	32	0	1	3	0	0	0	84	41	3	164
6月	37	0	1	2	0	0	0	108	47	7	202
7月	36	1	1	8	2	0	0	103	52	7	210
8月	34	0	1	6	1	1	0	84	38	6	171
9月	25	31	47	44	3	3	3	86	27	8	277
10月	21	10	32	31	4	2	1	99	39	8	247
11月	17	1	30	20	0	0	0	101	30	4	203
12月	24	0	24	24	2	1	1	123	50	6	255
1月	21	0	28	9	0	0	0	141	47	8	254
2月	17	0	30	7	1	0	0	109	27	5	196
3月	14	2	33	5	0	0	0	129	42	8	233
合計	310	45	228	163	13	7	5	1,235	474	70	2550

平成28年度 在籍園児数一覧表

社会福祉法人くすの樹会
銀杏保育園

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
4月	5	8	10	12	13	13	61
5月	5	10	10	12	13	13	63
6月	6	10	10	12	12	13	63
7月	6	10	10	12	12	13	63
8月	6	10	10	12	12	13	63
9月	6	10	10	12	12	13	63
10月	6	12	11	12	12	13	66
11月	6	12	12	12	12	13	67
12月	6	13	13	12	12	13	69
1月	6	13	12	12	12	13	68
2月	6	13	12	12	12	13	68
3月	6	13	12	12	12	13	68
合計	70	134	132	144	146	156	782

平成28年度 延べ利用児童数一覧表

社会福祉法人くすの樹会
銀杏保育園

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
4月	57	140	182	243	243	247	1,112
5月	74	162	175	220	215	232	1,078
6月	109	203	211	251	244	283	1,301
7月	107	166	180	237	210	243	1,143
8月	109	175	169	195	194	199	1,041
9月	96	173	178	216	210	242	1,115
10月	89	217	210	241	214	251	1,222
11月	96	198	204	214	194	219	1,125
12月	102	234	246	227	225	238	1,272
1月	88	234	202	218	208	225	1,175
2月	112	250	241	245	232	259	1,339
3月	105	250	251	239	229	259	1,333
合計	1,144	2,402	2,449	2,746	2,618	2,897	14,256